

SDGs スタートアップ研究分科会・2021 年度ベーシックコース第 2 回実施報告

2021 年 12 月 20 日

PMI 日本支部

SDGs スタートアップ研究分科会

代表 稲葉 涼太

去る 12 月 17 日(金)、SDGs スタートアップ研究分科会のベーシックコース第 2 回の会合を開催しましたのでご報告いたします。

1. 2021 年度 SDGs スタートアップ研究分科会の概要

■ 【SDGs スタートアップ研究分科会とは】

PMI 日本支部は、SDGs 達成プロジェクトを効果的に軌道に乗せ推進する方法の開発・普及を図るために、2019 年 10 月から内閣府「地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム」に「SDGs スタートアップ研究分科会」を設けています。

2020 年度より SDGs プロジェクトのマネジメント手法を学ぶ「ベーシックコース」と、実際に事業として行っている SDGs プロジェクトを支援する「アドバンスコース」の二本立てで実施しております。

A) ベーシックコースについて

SDGs が社会に浸透し、「Why SDGs?」と「What is SDGs?」が提唱される機会も増えました。SDGs を絵に描いた餅にしないために実際に SDGs を事業として推進することが大切です。

しかし、SDGs 事業の取り組みを始めようとしても立ち上げ推進が中々効果的にできていないという課題認識を私達は持っています。

「How to Achieve SDGs」のために SDGs 事業に即したプロジェクトマネジメント手法である『SDGs スタートアップ方法論』を研修・ワークショップ形式で体得できるコースです。

毎年度、企業・自治体・学校・非営利法人等多くの多様なバックボーンを持つ団体が参加し、3 年間で 70 団体以上の法人に研修・ワークショップを提供しています。

今年度も 10 月、12 月、2 月の計 3 回の分科会を開催します。

B) アドバンスコースについて

アドバンスコースは原則として昨年度のベーシックコースに参加された団体で実際に実行されている SDGs プロジェクトを対象として伴走型の PM 支援を行います。

今年度も、企業・教育機関・非営利法人における、実際の SDGs 事業の支援を行います。

当分科会のロジックモデルは、一般的に広まっているロジックモデル手法をベースに SDGs 事業のマネジメントに活用できるよう当分科会でテラリングした手法です。

SDGs 事業コンセプトに対し SDGs のゴール・ターゲットとの結びつきを検証し、事業計画が時系列と論理構成が整合する計画を立てるところまでを体得する講義を行いました。

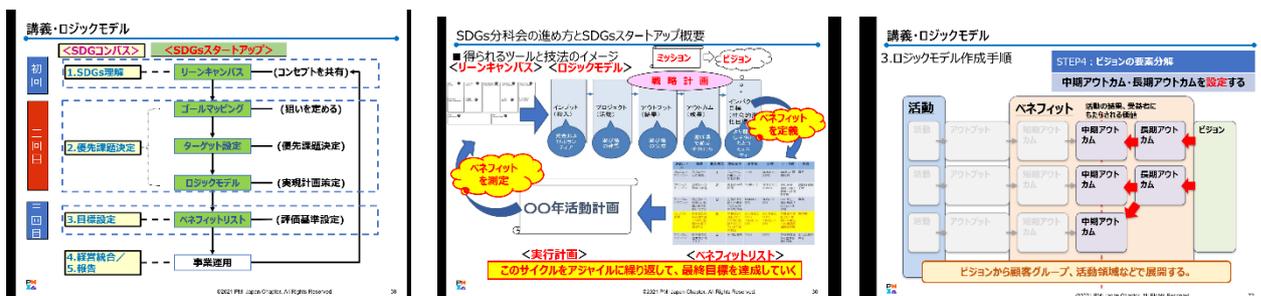


図2 講義資料

後半のワークショップでは PMI 側がロールプレイ用に用意した、マルチステークホルダー型の仮想 SDGs 事業シナリオをベースに進めました。

- ① SDGs ゴールと事業の結びつきの検討
- ② 前回のリーンキャンバス作成からのキーワード分析
- ③ ミッション・ビジョンから紐づく長期・中期のアウトカムと、活動から紐づく短期・中期のアウトカムをロジックモデルに可視化するワークを行いました。

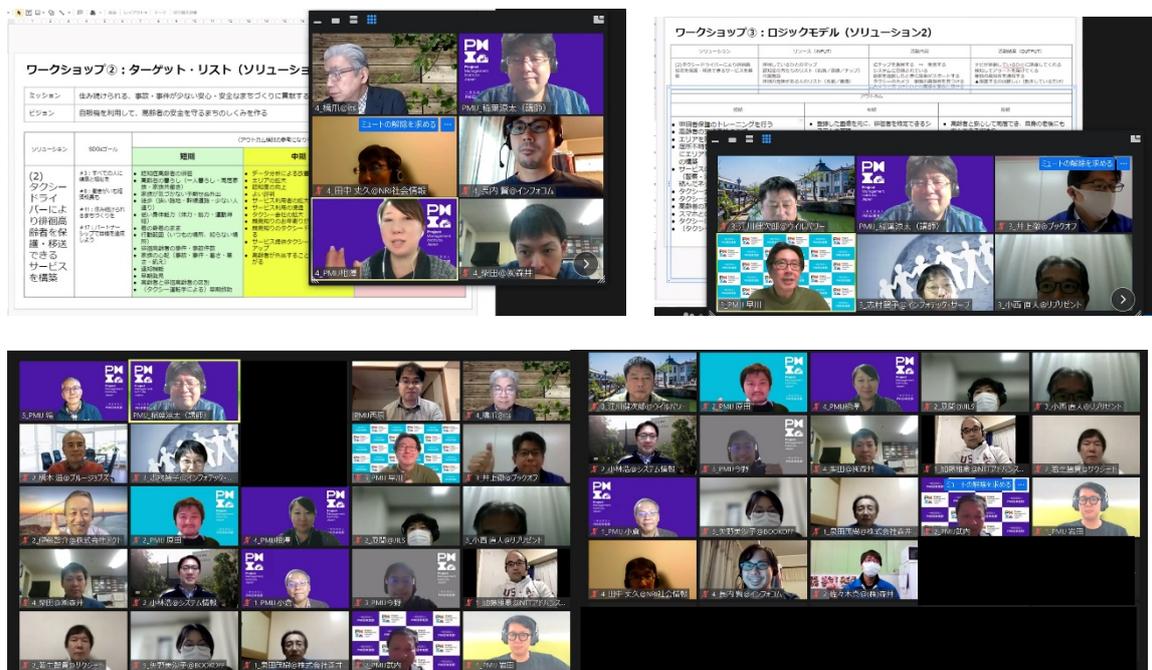


図3 ワークショップの様子

多くの団体がロジックモデル作成は初めてでしたが、ワークショップ後の振り返りでは「アウトプットとアウトカムの違いが分かった」「バックキャストで考えてロジックで検証することの大事さが分かり面白かった」「フレームワークがしっかり作られている」「ファシリテーターのおかげで楽しく学べてディスカッションできた」などの感想をいただきました。

昨年の参加者のフィードバックを踏まえ、ワークショップの内容を昨年より改善して臨みましたので、今回の参加者から頂いたフィードバックの声が嬉しいです。

3. 今後の活動予定

- 次回（第3回ベーシックコース）は以下の通り開催いたします。
- 日時：2022年2月18日（金）13時00分～17時00分
- 会場：オンライン（ZOOM）

引き続き参加団体及び PMI 日本支部としての活動メンバーを募集しています。
お申込み等に関する詳細は下記のリンク先をご覧ください。

▼SDGs スタートアップ研究分科会について▼

https://www.pmi-japan.org/session/project/sdgs_startup.php

▼2021年度ベーシックコース参加団体募集について▼

https://www.pmi-japan.org/news/info/2021_06_09_sdgs20210609.php

ご参照・問い合わせ先：PMI 日本支部 SDGs 担当(sdgs@pmi-japan.net)